

広報 だんち

2022
2月号

NO.481

(協) 焼津水産加工
センター 発行
焼津市惣右工門1280番地の2
編集・総務係
発行：令和4年2月25日
TEL・054-624-2111
FAX・054-623-3834
HP・http://www.yaizufpc.or.jp/

2月団地の言葉 「我慢しよう 収束目指して努力しよう」

現在ガソリン価格の高騰が続いており政府は価格上昇を抑制するために石油元売り会社に5円/Lの補助金を出しています。しかし残念ながら組合DSショップも含めた小売店の販売価格には反映されていない状況です。主には産油国の情勢緊迫化を受け更に原油価格の上昇が見込まれ、当初の基準価格であるレギュラーガソリン1Lあたり170円を維持するのが難しくなってきました事が要因だそうです。経済産業省では補助金を15円/Lまで増額する案が浮上しているようですが財源の問題で実施は現実的でないかもしれません。また資源エネルギー庁によるとレギュラーガソリンの全国平均小売価格は1年前と比べると約35円/Lも値上がりしています。世界的に原油価格が上昇しているため、いくら補助金が出て店頭価格を下げるには至らない気がします。補助金は3月末まで適用の予定

ですが、4月以降も原油相場が現状維持または値上がり傾向であれば当然店頭価格も値上がるかもしれません。なるべく省エネに努めたいとは思っていますが、通勤や業務で運転をされる方にとっては対応にも限界がありますね。

さて、他にも気になる話題を目にしました。「浜名湖アサリ不漁。過去最低を3年連続で更新」と言う見出しが気になりましたが令和3年の漁獲量は約100トンで、昨年の15%程度、最盛期の60分の1と言えば深刻さがより伝わるかと思えます。この様な状況では今年も観光潮干狩りの開催は絶望的ではないでしょうか。不漁の原因は特定されていないようですが浜名湖の水温や塩分濃度の上昇、生態系の変化などと推測されるそうです。特に浜名湖は元々「汽水湖」として有名ですが風水害対策の治水工事の影響で水量が減少したり海水循環が良くなる事で「海水化」が進み塩分濃度が上昇したと言う説もあります。ただ循環が良くなりアサリ自体の質が飛躍的に向上し「浜名湖のアサリ」ブランドを確立す

るに至った事は、むしろ良い事だとは思いますが。では「なぜ？」を考えると、昔は「地産地消」程度の漁獲が今ではブランド品として全国で流通され「地消を超える消費」となり生育量と漁獲量のアンバランスが起り資源の不足に繋がっているのでは？と考えられます。地域ブランド品として名産品を全国にPRし消費を促進する事は漁業者の生活を守り豊かにするうえで必要であるのは確かですが、水産資源に限らず農作物でも何でも生育を上回るペースの消費を続ければ長期的に見て自らの首を絞める事になってしまいます。

この様なニュースを目にする度に他人事ながら心配になってしまいます。今月の団地の言葉は金虎さんの作品です。



今月の紙面

- P2 2月の定例役員会／実習生受入協議会を実施／専門級試験を実施しました
- P3 組合ビジョン策定に向けた研究会／中央会 永年勤続表彰式／献血のお知らせ／令和3年度団地加工量・生産高調査
- P4 カツオ情報／百味窓

3月組合行事予定

3月14日(月)
定例役員会

3月の暦

3月21日(月)
春分の日

◆2月の定例役員会◆

去る2月14日に、2月度定例役員会が開催されました。

1 新年度重点取組事業について

新年度において組合が重点的に取り組む事業として以下の3項目、及び継続課題として取り組む2項目について承認された。

〔重点事業〕

- 1 排水処理 新技術導入の検討
- 2 団地内不動産利活用の協議推進
- 3 組合50周年事業の実施

〔継続取組課題〕

- ・ 地元と連携した団地内環境整備の実施と防減災対策
- ・ 実習生受入体制の維持と特定技能制度を併用した効率的運営

2 18m道路の件について

前回からの継続審議となった本件について、多くの質疑・意見が述べられたが、再度事務局に対して費用等のシミュレーション作成、事務局案についての第三者による検証などが指示され、再び継続審議となった。

3 その他の議案、報告調整事項

総務委員会の開催報告（人事異動と昇給実施の件）、地元協議会の実施報告、実習生受入協議会開催報告、「第3回組合ビジョン策定に向けた研究会」開催報告ほか2件が報告され、いずれも承認・了承された。

◆実習生受入協議会を実施◆

去る2月3日、技能実習生受入れ企業の協議会を開催しました。

今年の正月が明けてから早々に実習生のオミクロン株の感染者は3名ほど出ました。実習生が入居した部屋から仲の良い仲間、部屋の勝手に泊まるケースがあり、ルール違反だけでなく、コロナ感染者が出た場合、濃厚接触者であるかないかの判断ができなくなり、感染拡大防止不能になります。そのため、受入れ企業に協力してもらい、実習生の勝手な部屋移動を止めるようにお願いしました。

また、監理団体としては実習生のネットワークグループを作りましたが、未加入者は半分ぐらいがあり、緊急時及び日常の相談が不便であるため、受入れ企業より、実習生全員に加入を勧めるように依頼しました。

1月26日失踪した実習生4人の情報を参加者に共有して、未然防止に努めることを要請致しました。



◆専門級試験を実施しました◆

2月15日、22日第48期生7名ずつ2回分けて水産加工専門級の試験を和田公民館で受けました。3年間実習の成果をチェックすることももあり、この試験に合格すれば、所属する企業ではポイントがもらえ、実習生本人は技能実習3号（2年間）或いは特定技能1号（5年間）で更なるの実習、労働活動に従事することができます。

今回は受験する14人は真面目で、普段から明るく、受入れ企業に大きく成長することを期待されております。残念なのは同期に来日した18名の内、入国直後に1名が失踪して、つい先月26日に3人が同時失踪しました。ブ



ローカーなどの誘いで違法な道に入ったと思います。結局、自分にはいいことがあるはずがないです。専門級試験では加工センターが受け入れた先輩たち



が殆ど合格して、今回もみんな合格するだろうと思いい、試験結果を楽しみにしております。

◆組合ビジョン策定に向けた研究会◆

2月4日(金)に、団地同友会メンバーで構成する「組合ビジョン策定に向けた研究会」の第3回会合が、21自治会コミュニティセンターにて開催されました。

当日は、村松康範幹事長以下同友会会員9名、オブザーバーである中小企業診断士の堀江良則氏、静岡中央会職員2名が加わって行われました。

暮れに組合員に対して実施したアンケートのとりまとめ結果を堀江先生よりご報告いただき、その上で出席者各位から質疑、或いは意見や提案がなされました。今後は、これらの結果を取りまとめ事務局にてビジョン案を作成し会員に確認をしていただいた上で第4回会合(3月予定)にて「組合ビジョン」を完成させ、ご報告していきたいと予定しております。



◆中央会永年勤続表彰式◆

2月8日(火)にホテルグランヒルズ静岡にて「令和3年度静岡岡県中小企業団体中央会 表彰式典」が開催されました。

この式典では、長年にわたり企業において活躍してこられた従業員の皆様方の功績を称える「永年勤続優良従業員表彰」授与式が行われました。

なお、組合企業から勤続15年以上の部では、(株)マルハチ村松から11名、勤続25年以上の部と勤続35年以上の部からは(株)カネゼンから各1名ずつの計13名が表彰されました。

献血のお知らせ

今年も県赤十字血液センターの移動採血車による献血を左記の日程で予定しております。

日にち 3月9日

時間 12時15分〜13時15分

場所 第一冷蔵庫前

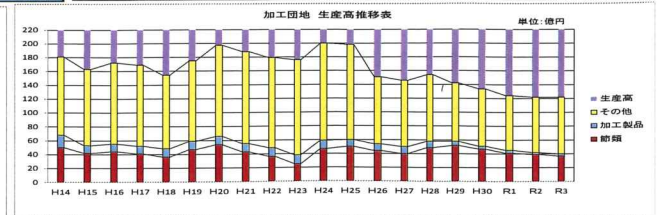
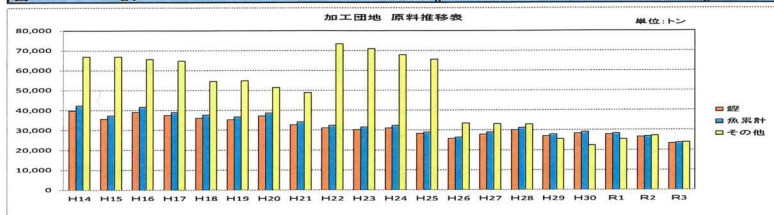
各企業の皆様のご協力をお願い申し上げます。



【令和3年度団地加工量・生産高調査結果】

令和3年		令和2年(前年)		前年比%	
1. 原材料加工処理量					
加工原料名	数量(t)	数量(t)	数量		
鰹類	23,357	26,549		88	
鯖類	302	289		104	
鯖	10	5		200	
その他魚類小計	0	0			
魚類合計	23,669	26,843		88	
調味原料	1,140	1,438		79	
食肉原料	0	6		0	
化成原料	21,260	24,250		88	
その他	1,439	1,494		96	
魚類除く小計	23,839	27,188		88	
合計	47,508	54,031		88	

令和3年			令和2年(前年)		前年比%	
2. 製品生産高						
製品	数量(t)	金額(千円)	数量(t)	金額(千円)	数量	金額
節類	4,239	3,762,244	4,435	3,947,959	96	95
加工製品小計	1,404	367,002	1,776	316,490	79	116
その他小計	20,044	8,230,351	21,314	8,050,844	94	102
合計	25,687	12,359,597	27,525	12,315,293	93	100



	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
鰹	39,697	35,660	39,174	37,445	36,070	35,193	37,223	32,741	30,973	30,172	31,042	28,358	25,753	27,865	30,104	26,995	28,225	27,849	26,549	23,357
魚類計	42,368	37,355	41,715	38,945	37,620	36,643	38,607	34,084	32,332	31,528	32,369	28,995	26,375	28,932	31,137	27,875	29,042	28,286	26,843	23,669
その他	66,684	66,899	65,647	64,720	64,493	64,858	65,427	48,880	73,315	70,950	67,926	65,598	33,505	33,120	33,037	25,629	22,443	25,462	27,188	23,839
生産高	181	163	172	168	154	175	197	188	179	177	200	198	151	146	155	143	135	125	123	123

§ 2021年(1~12月計)の輸出入

※輸出はFOB価額、輸入はCIF価額

※財務省貿易統計データより



カツオ

<輸出>		2021年		2020年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア	イ	31,828	4,552,910	18,860	2,665,486
フィリピン		4,840	694,589	4,093	568,577
		2,276	448,875	1,699	341,342
計		39,347	5,765,560	25,243	3,665,981

<輸入>		2021年		2020年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア		16,157	2,557,757	24,168	3,462,872
マーシャル		3,313	463,764	-	-
モルディブ		1,839	314,690	79	15,586
計		23,715	3,698,293	29,882	4,254,854

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	高値	104.57	104.43	110.97	110.83	109.96	111.11	111.66	110.79	112.05	114.69	115.45	115.20
	安値	102.60	104.51	106.37	107.65	108.48	109.20	109.37	108.93	109.12	110.88	112.73	112.65
	月末仲値	104.48	106.25	110.71	108.93	109.76	110.58	109.49	109.90	111.92	113.67	113.77	115.02
2022年	高値	116.24											
	安値	113.63											
	月末仲値	115.44											

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2021年(単位:t)	27,465	23,918	21,369	25,701	20,468	25,673	33,774	31,230	30,742	26,566	25,811		292,717

情報

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2021年1~12月計)

※水産庁統計データ
産地水産物流通統計より

<生カツオ>	2021年		2020年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	63,833	215 円	30,099	335 円	212%	64%
<冷カツオ>	167,411	185 円	162,416	189 円	103%	98%
<カツオ合計>	231,244	193 円	192,515	212 円	120%	91%

§ 焼津水揚 (2022年1月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ
取扱高対比表より

<1本釣カツオ>	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	770	363 円	2,577	223 円	30%	163%
<巻網カツオ>	3,851	179 円	6,914	138 円	56%	130%
<カツオ合計>	4,621	210 円	9,491	161 円	49%	130%

百味窓 (色んな物事について紹介するコーナーです)

九九の歌

漢民族の間に「九九」の熟語がある。毎年冬至から夏至までの八十一日間を九で割って、算数の九九と似ているところがある。「一九」は冬至から最初の九日間で、以下は類似。まるで大陸の寒さを完璧に表現しているようです。

一九二九懐中挿手。一つ目の九と二つ目の九は手を懐中に入れて、寒さに凌ぐ。
三九四九氷上走。三つ目の九と四つ目の九は室外が結氷ばかりで、外出すると氷の上で歩くしかない。

五九六九、棒打不走。五つ目の九と六つ目の九はこん棒で殴られても室外に行くより良い。

七九河開、八九燕来。七つ目の九は川が解凍、八つ目の九は雁が来る。

九九加一九、耕牛遍地走。九つ目の九プラス9日間、牛の農耕作が始まる。

今年の北京冬オリンピックはちょうど五つ目の九の中で行い、立春と言っても、その寒さを想像すれば、オリンピック選手達は非常に頑張っていると思われます。

報道によく出た張家口では、河北省にあり、北京から174キロぐらい離れ、モンゴルに出る玄関と言われます。夏は長く、暖かく、冬は凍えそうに寒く、空気が乾燥、風が強く、晴れ日が多い。1年を通して、気温は-14℃から29℃に変化する。

空気が乾燥している中、体感は-14℃に止まらず、モンゴルからの風が顔に当たったら、寒いより痛い方が目立ち、一度経験したらずっと忘れなれないと思います。